

筑紫野市国土利用計画の策定にあたって



私たちが暮らす筑紫野市は、美しい自然と交通の利便性、そして万葉の頃から続く歴史や文化といった様々な魅力を有しています。

このため、先人たちが築き上げ、引き継がれてきた本市の魅力ある環境や特性をより良い形で次の世代へ引き継いでいくとともに、私たちの生活や生産活動を行うための基盤であり、限られた資源でもある土地を有効に利用していくことは、私たち一人ひとりに課されている大切な使命です。

近年、本市を取り巻く社会経済情勢は、少子高齢化の進行、住民ニーズの多様化、災害のおそれがある大雨の頻発等、これまで経験したことのない様々な変化や問題に直面しており、その対応が求められています。

このような状況の中で、第六次筑紫野市総合計画において将来都市像に掲げた『自然と街との共生都市 ひかり輝くふるさと ちくしの』を実現していくために、市土の安全性を高め、自然環境と共生した持続可能で豊かな市土の形成を目指して「筑紫野市国土利用計画」を策定しました。

今後は、本計画を土地利用の指針として、魅力あるまちづくりを計画的かつ総合的に進めて参りますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様をはじめ、国土利用計画審議会委員並びに関係各位に対しまして、心からお礼申し上げます。

令和3年3月

筑紫野市長 藤田 陽三